

HIROSE-HOSP. HIROSE-HOSP.

ひろせほすぷ
2016

「デュピュイトラン拘縮」 に対する新たな治療

デュピュイトラン拘縮は、手のひら内部の腱膜と呼ばれる線維組織が肥厚し、病態の進行とともに手指の屈曲拘縮（関節が曲がり完全に伸ばせなくなる状態）が生じる疾患です。発症機序については未だ解明されていません。現在までの日本での治療方法は基本的には手術療法しかありませんでした。この度、2015年9月に発売された「ザイヤフレックス」は、これまで手術のみで治療が行なわれていたデュピュイトラン拘縮に対して適応を持つ局所注射用の薬剤です。拘縮索（病的に肥厚した線維組織）内に薬剤（コラーゲン分解酵素）を局所注射することにより、拘縮索を構成する成分であるコラーゲンを分解し、拘縮索を断ち切る治療法です。手術療法と比べて侵襲の少ない治療法です。

この「ザイヤフレックス」の使用に関しては、手外科専門医でかつ適正使用講習を受講した医師のみが使用可能な薬剤で、当院は使用実施可能な施設になっております。

手掌の病変で気になる方は、ご気軽に受診してみてください。

いかがでしょうか？

副院長 ■ 川崎浩二郎



四国理学療法士学会

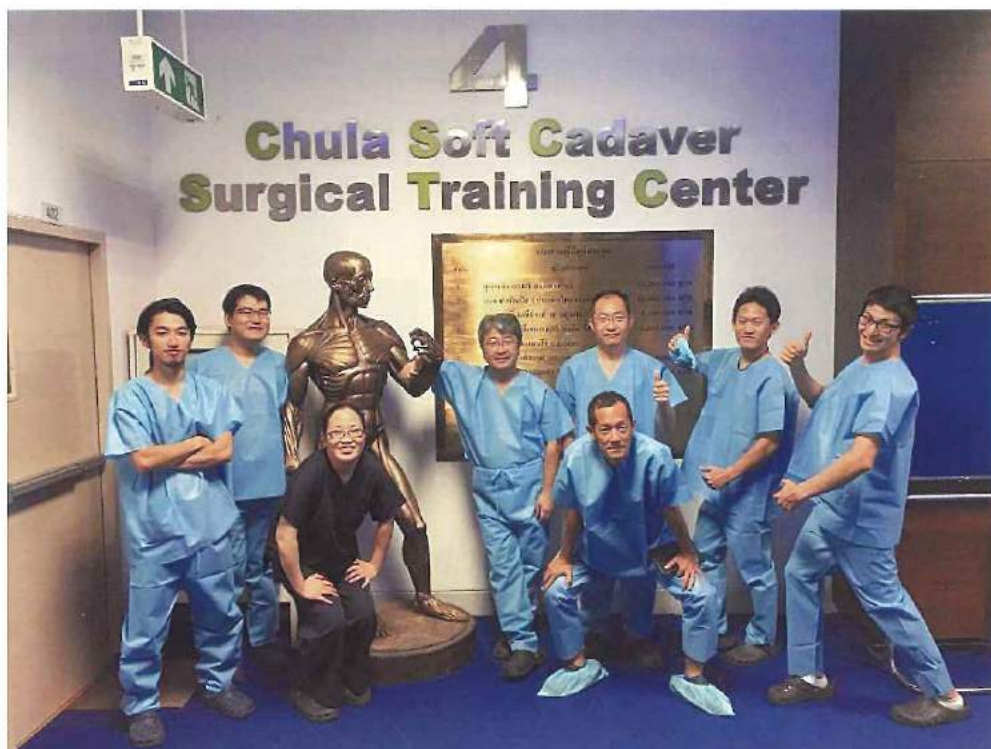
平成27年11月28、29日と愛媛県で開催されました第44回四国理学療法士学会に参加させていただきました。その中でもシンポジウムでは日本理学療法士協会の半田一登会長の講演が印象に残りました。理学療法士の数が年々、増加傾向にある現在は理学療法士業務の核心が薄れ、方向性を見失う者が増え続けていると聞き考えさせられた講演でした。働く場が予防分野であろうと、生活期であろうと理学療法士として治療者として核を持って働くことが大事であると会長の講演を聞き、強く感じました。今回の経験を活かせるように今後も精進していきたいと思っています。

理学療法士 ■ 石瀬 詩織

キャダバートレーニング in バンコク

外科医として手術に携わる限り、常にスキルの維持と向上に努める必要があります。手術のトレーニングには色々な方法がありますが、新しいアプローチの習得のためには新鮮凍結された御遺体（献体）を用いて実習するのが非常に効果的です。2015.10月にタイのバンコクで開催されたキャダバートレーニングに参加してきました。順天堂大学の外傷グループが企画したトレーニングですが、非常に勉強になりました。今回の経験は、実際の手術にも生かされています。

院長 ■ 広瀬 友彦



日本股関節学会

2015.10.30-31 大阪で開催された第42回日本股関節学会学術集会に参加しました。股関節学会は早くから医師だけでなく、リハビリ部門や看護部門を設けてコメディカルの参加と発表を促してきました。このため当院でも毎年理学療法士と看護師が参加して見聞を深めています。今回は当院で経験した症例の報告を行いました。個々の症例を大事にして、自らの勉強のためにも出来る限り発表していきたいと思っています。

院長 ■ 広瀬 友彦



股関節学会を終えて

股関節学会に参加させて頂き、とても意義ある時間を過ごせ、知識を深めることが出来た学会でした。一般演題では、股関節疾患に対するリハビリテーションを中心に聴講し、自分の知らない内容や知識を多く吸収することが出来ました。また、全国から参加者が集っており、自己研鑽に対するモチベーションを上げる事が出来ました。

ランチョンセミナー、ポスター会場などで発表している先生方の演題を聴講し、「学会とはこういうものなのだな…」と肌で感じる事が出来ました。

私自身は知識、技術ともにまだまだ足りない部分が多いですが、患者様のために自己研鑽に励んでいこうと感じました。

理学療法士 ■ 中村 早紀



第9回健康感謝祭

恒例となった健康感謝祭を11月15日(日)に開催しました。

今回は毎回人気の骨密度測定、血管年齢検査のほかに、院長、副院長の講演、なりきりナースなど、新しい試みもありました。

相談コーナーでは検査の結果説明や日ごろ気になっている、薬・食事・栄養面での疑問に看護師・薬剤師・栄養士がお答えしました。

天気も良く、多くの地域の方々に参加していただき、大盛況でした。



かわいい♥ナースとドクター



院長「アンチエイジングの勧め～メタボとロコモ～」



副院長「骨粗鬆症について」



相談コーナーにもたくさん来ていただきました

医療法人社団研宣会

専門性を生かした

患者中心の医療と看護



広瀬病院

〒760-0079 高松市松縄町35-3 TEL: 087-867-9911(代) FAX: 087-867-9988

ホームページ <http://www.hirose-hosp.or.jp>

Email info@hirose-hosp.or.jp

発行者: 医療法人社団研宣会理事長 広瀬友彦

編集: 広瀬病院広報委員会

発行日: 平成28年6月